



獣医師

農林水産部  
北部家畜保健衛生所  
防疫班 技師 富野 里櫻子

## 経歴 採用3年目

H28年 入庁  
農林水産部  
北部家畜保健衛生所  
防疫班

## ある日のスケジュール

- 8:15 出勤(自家用車)
- 8:30 朝礼、メールチェック、出張準備
- 9:00 公用車で農場へ
- 9:40 農場情報の聞き取り、検査材料の採取
- 11:30 帰庁、車両及び物品の消毒
- 12:00 昼食
- 13:00 午前中に採取した材料を用いた検査
- 15:00 検査成績のとりまとめ
- 16:00 翌日の日程確認、出張準備
- 17:15 退庁
- 17:30 買い物、外食
- 19:30 帰宅

## わたしの職場はこんなところですよ

家畜保健衛生所は、北部(北秋田市)・中央(秋田市)・南部(大仙市)の3か所にあり、家畜衛生及び畜産振興を主たる業務としています。

北部家畜保健衛生所は、衛生指導、環境保全及び薬事指導業務を担う「総務・衛生指導班」、防疫業務を担う「防疫班」の2班体制で、各班4~5名で構成されています。秋田市中心部から当所までの所要時間は、電車又は自動車です約1時間半ですが、秋田市から毎日通勤している職員もいます。出身県や年齢層が異なるからこそ話せる話題も多々あり、会話のネタには事欠きません。

## わたしは今、こんな仕事をしています

「防疫班」に所属し、めん山羊及び蜜蜂の飼養管理に関わる業務を担当していますが、少人数の職場ということもあり担当の枠を越え様々な家畜と向き合う日々を送っています。また、班同士、互いの業務に同行することで、幅広い知識と技術を身につけることもできています。家畜の伝染病の発生を想定した訓練を地域振興局職員とともに定期的に行い、管内の防疫体制強化に取り組んでいます。

## 秋田県のここが好き!

出張が多く移動距離も長いため、季節ごとの風景と食を楽しむことができます。

## 農林水産部の獣医師のやりがいはここ!

検査成績の裏にある農場の実情を読み解き、問題解決に向けて取り組むことがやりがいの一つと感じています。

数値だけ見ていたのでは判断がつかないことも多く、農場に足を運んで目にした光景や飼養者と何気なく話した内容が解決の糸口になる場合もあります。

## 秋田県職員として働く魅力をおしえてください。

東北各県のみならず全国各地で開催される会議や研修会に参加することにより県内外の状況を見つめ直すことができます。そして、より新しく専門的な知識・技術や県を越えた繋がりを得ることもできます。

また、日々の業務と私生活とのバランスが比較的取りやすく、将来を見据えた貯蓄も可能です。

## 採用試験の準備はどのようにしましたか?

採用試験の期間と大学の定期試験の期間が重なっていたため、採用試験においてもトピックスとなりうる事柄を中心に要点を押さえました。

## 秋田県職員採用試験の受験を考えている方へ、ひと言!

県内出身者は、採用後、学生時代の先輩・後輩・同期と思わぬ形で再会できます。また、県外出身者及び民間企業経験者だからこそ気づくことができる場面も多々ありますので、心機一転、秋田県での就職を検討している方は、是非、新しい風を吹き込んでいただければと思います。

## 獣医師



農林水産部  
中央家畜保健衛生所  
防疫班 技師 大庭 要

### 経歴 採用2年目

H29年 入庁  
農林水産部  
中央家畜保健衛生所  
防疫班

### ある日のスケジュール

- 8:15 出勤(徒歩・自転車)
- 8:30 朝礼、メールチェック
- 9:00 出張の持ち物確認
- 9:30 公用車で農場へ
- 10:00 鳥インフルエンザ検査のための採血、検査材料の採取
- 12:00 昼食(道の駅の食事処)など
- 13:00 帰庁  
車両及び使用器具等の消毒・洗浄
- 13:30 血液の処理(血清分離)、検査材料の冷凍保存
- 14:00 鳥インフルエンザの検査
- 16:30 出張報告書及び検査の業務記録作成
- 17:00 翌日の業務確認、出張準備
- 17:15 退庁
- 17:30 食材の買い出し
- 18:00 帰宅  
その後、海釣りに出かけるなど趣味を満喫

### わたしの職場はこんなところですよ

家畜保健衛生所は、産業動物(牛・豚・鶏など)の飼養衛生の向上や畜産振興などを業務とする機関です。県内には、北部(北秋田市)・中央(秋田市)・南部(大仙市)と3か所があり、中央家畜保健衛生所は、家畜の疾病発生の予防や検査などを行う「防疫班」、環境保全や薬事関連などの業務を行う「総務・衛生指導班」、BSEや豚コレラ、その他疾病の原因究明、診断を行う「病性鑑定班」の3班体制で、各班4~6人で構成されています。年代は様々ですが、班員同士、普段からコミュニケーションが活発に交わされ、仕事以外のことも含めて話しやすい職場です。

### わたしは今、こんな仕事をしています

「防疫班」に所属し、疾病発生予防のため農場に赴いて血液や糞便等の検査材料を採取し、帰庁後検査を行います。また、農場の衛生管理について飼養者と話し、チェックシートを使って調査しています。担当は鶏や蜜蜂ですが、農場に採血や検査材料の採取に行く場合は、個人ではなくチームで賑やかに業務に当たることが多いです。

### 秋田県のここが好き!

秋田県の魅力は四季がはっきり分かれており、その季節毎に食や自然を楽しめる事だと思います。県外出身の私ですが、これまで食べたことのない山菜や魚。他では味わえないような四季の移り変わりを目にするすることができます。

### 農林水産部の獣医師のやりがいはこちら!

家畜衛生の向上と畜産振興を図るため、多くの農場を訪問します。農場の現状や今後の見通し、抱えている問題やその対策など様々なことを話し合い解決することで、家畜の事故率が低減し、生産性の向上につながることにやりがいを感じます。

### オフは何をしていますか?

知人と朝から海釣りをする日もあれば、外出せず、部屋で映画鑑賞やゲームなどに没頭する日もあります。季節により花見や祭り、キャンプなど充実した時間を過ごしています。

### 入庁してから、何か大変だったことはありますか?

県外出身のため、最初は頼れる人がおらず、車などの移動手段もないことが大変でした。しかし、職場の先輩がお店の情報から小物まで、生活の手助けをしてくれたことで大きな失敗もなくスタートを切ることができました。

### 採用試験の準備はどのようにしましたか?

自分がなぜ公務員獣医師になりたいのか、秋田県の畜産にどう携わりたいかなど、自分の考えをまとめ、整理しました。また、私は人の目を見て話すことが苦手だったため、普段から目を見て話すよう訓練を行いました。

### 秋田県職員採用試験の受験を考えている方へ、ひと言!

自然が多く、その移り変わりを楽しめる秋田県。自分の時間もつくりやすく、楽しい生活を送れます。秋田県職員として一緒に働きましょう!